

			2026年度		授業計画	
国際オートメカニク科						
時 期	国際科1年後期	単元	学科	教科名	エンジン構造基礎 1	
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	三級自動車整備士（総合）		発行日	2026年3月19日
総時限	19時限（30時間）				教科担当	教科担当
単位数	2単位					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 自動車に搭載されているエンジンの分類が出来、その特徴を理解する。						
2. 4ストーク1サイクルエンジンの作動（各行程）及びバルブタイミングダイアグラムを理解する。						
3. エンジン各部の構成、部品名称を理解する。						
4. エンジン各部の構成部品の役割、構造、作動を理解する。						
5. 潤滑装置の構造、機能を理解する。						
6. 冷却装置の構造、機能を理解する。						
7. 燃料装置の構造、機能を理解する。						
8. 吸排気装置の構造、機能を理解する。						
9. 排出ガス浄化装置について説明ができる。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. 自動車に搭載されているエンジンの分類が出来、その特徴を説明できる。						
2. 4ストーク1サイクルエンジンの作動（各行程）及びバルブタイミングダイアグラムが説明できる。						
3. エンジン各部の構成、部品名称を説明できる。						
4. エンジン各部の構成部品の役割、構造、作動を説明できる。						
5. 潤滑装置の構造、機能を説明できる。						
6. 冷却装置の構造、機能を説明できる。						
7. 燃料装置の構造、機能を説明できる。						
8. 吸排気装置の構造、機能を説明できる。						
9. 排出ガス浄化装置について説明ができる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
6. 学修時間と単位						
1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業、および30～15時間の授業時間外学修（予習・復習・課題など）である。						

2026年度

授業計画

国際オートメカニク科

時 期	国際科1年後期	単元	学科	教科名	エンジン構造基礎 1		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	■第4章 エンジン I エンジン本体				・三級自動車整備士（総合）		
2	■第4章 エンジン I エンジン本体				・マーカーペン（2色以上）		
3	■第4章 エンジン I エンジン本体				（2色以上のボールペンでも可）		
4	■第4章 エンジン I エンジン本体						
5	■第4章 エンジン I エンジン本体						
6	■第4章 エンジン I エンジン本体						
7	■バルブ・タイミング・ダイヤグラム オーバーラップ バルタイププリント①						
8	■バルブ・タイミング・ダイヤグラム オーバーラップ バルタイププリント②						
9	■バルブ・タイミング・ダイヤグラム オーバーラップ バルタイププリント③						
10	■平常試験①						
11	■第4章 エンジン II 潤滑装置						
12	■第4章 エンジン II 潤滑装置						
13	■第4章 エンジン III 冷却装置						
14	■第4章 エンジン III 冷却装置						
15	■第4章 エンジン IV 吸排気装置						
16	■第4章 エンジン IX 排出ガス浄化装置						
17	■第4章 エンジン IX 排出ガス浄化装置						
18	■平常試験②						
19	■総復習						
20	■期末試験						
21	※上記は予定であり、授業の内容・品質をみて調整することがあります。						
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

■：対面授業